



豊漁・航海安全を祈願 鳥島・儀間・真泊ハーリー開催

旧暦5月4日ユッカヌヒーにあたる6月9日に伝統行事ハーリーが鳥島漁港、儀間漁港、真泊漁港で行われました。豊漁と航海の安全を祈願するハーリーは、ウガンバーリーからはじまり、小中高校生の部、職域の部による競漕の他、子ども達の綱引きなど盛り沢山の内容で会場は地域の方々で賑わいました。鐘の音に合わせて声を掛け合いながら進むハーリーに会場からは拍手や声援が送られていました。

2024久米島海洋深層水フォーラム

6月7日(金)に久米島海洋深層水協議会主催による久米島海洋深層水フォーラムが情報プラザにて開催されました。島内から41名、県内10名、県外42名(民間企業・観光関連・教育関連の全体で47社)と登壇者も含め93名の参加がございました。「久米島モデル」の紹介から各事業者の海洋深層水を利用した取り組みについて様々なプレゼンがございました。また同日に東京で開催された海洋深層水利用学会と中継を行い、2023学会賞の受賞にあたり記念講演も行いました。活発な質疑・応答もあり有意義なフォーラム開催に至りました。



SEA WATER DREAM FESTIVAL

6月8日(土)に久米島海洋深層水協議会主催による第18回SEA WATER DREAM FESTIVALがポイントピュール前特設会場にて開催されました。久米島海洋深層水の日=6月12日(水深612mより汲上げ)の前夜で毎年開催しており、今年も沢山のステージ出演で梅雨空も吹き飛ばす盛り上がりを見せました。海洋深層水関連商品がお得にお買い求めでき、施設見学などを通して普段より身近に感じる機会となりました。

令和6年度 物価高騰対応重点支援給付金について

国の総合経済対策に基づき、令和6年度において新たに住民税非課税となる世帯あるいは住民税均等割のみ課税世帯となる世帯に対する給付金(10万円)を支給します※。なお令和6年度本給付金を受給した世帯(住民税非課税世帯・均等割のみ課税世帯)のうち、18歳以下の子どもがいる世帯に対しては、子ども1人につき5万円(子ども加算給付金)を加算します※。また、所得税又は個人住民税の定額減税が行われることに伴い、減税しきれないと見込まれる方に対しては、補足給付(調整給付金)を行います。

※令和5年度に同様の給付金(7万円・10万円)の対象であった世帯(受給済み世帯や未申請、支給を辞退した世帯)は令和6年度の給付金は対象外となります。

久米島町では、7月中旬に準備ができれば対象者に通知を送付後、8月から順次給付を行う予定です。

補足給付(調整給付金)の詳細は以下の内閣官房ホームページをご参照ください。
URL:<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/benefit2023/index.htm>



お問い合わせ

福祉課 ☎985-7124